

## レスキューロボットコンテスト2023開催概要

**主旨：** 「レスキューロボットコンテスト」（略称「レスコン」）は、「教育」「科学技術」「社会性」の三つの軸の要素を兼ね備え「やさしさ」というコアコンセプトを有する災害救助を題材としたロボットコンテストであり、防災・減災に関する広報啓発及び人材育成を目的している。主催者であるレスキューロボットコンテスト実行委員会は、コンテストの企画・運営を通して、「技術を学び人と語りい 災害に強い世の中をつくる」という理念の下にレスコンを開催している。

**競技概要：** 参加チームは、壁を隔てた場所から搭載カメラの映像を頼りに自作の複数のロボットを操縦し、4分の1スケールの模型の被災した建物内から要救助者に見立てたダミー（人形）を救助する。その速さ、優しさ、アイデアなどを競う。

**主 催：** レスキューロボットコンテスト実行委員会（事業運営（一社）アール・アンド・アールコミュニティー）

**実行委員会：** 高専／大学の教員、学生、OB/OG などからなるボランティア（40名程度）

**参加チーム：** 高校、高専、大学、社会人など（資格制限なし、1チーム3～7人程度）

書類審査で最大30チームを選考予定、予選で本選出場14チームを選抜予定

**日程：**

2022年12月3日（土）	ロボット×レスキューフォーラム2022、募集要項公開
2023年1月31日（火）	チーム募集締切
2023年6月25日（日）	競技会予選
2023年8月11（金・祝）・12日（土）	競技会本選

**会 場：**（予 選）オンラインLIVE配信（一般公開予定）  
（本 選）神戸サンボーホール（兵庫県神戸市中央区浜辺通5-1-32）※オンラインLIVE配信予定

**併催行事：**（本選）「あそぼう！まなぼう！ロボットランド」  
小学生から一般向けのロボットや防災に関連する展示、体験、教室など

**想定来場者：** 科学技術、ものづくり、ロボットに興味のある小学生～大学生、一般市民  
3,500名（本選の目標値）

**参考：** レスコン2022実績  
予選（オンライン視聴回数526名）、本選（来場者数3,508人、オンライン視聴回数2,256回）

**予算規模：** 19,400,000円

**ウェブページ：** <https://www.rescue-robot-contest.org/>

**連絡先：**（事業全体に関する問い合わせ）  
実行委員長 奥川雅之（愛知工業大学 教授）  
〒470-0392 豊田市八草町八千草1247 愛知工業大学 工学部 機械学科  
TEL:070-4358-5145, E-mail: office@rescue-robot-contest.org

（協賛、後援、取材およびレスコンとの新たな企画などの外部団体との連携などの問い合わせ）  
事務担当 土井智晴（大阪公立大学高専 総合工学システム学科 教授）  
〒572-8572 大阪府寝屋川市幸町26-12  
大阪公立大学工業高等専門学校 総合工学システム学科  
TEL: 072-821-6401, FAX: 072-821-0134, Email: office@rescue-robot-contest.org